

## 第2回千葉県高等学校一年生トップロープクライミング大会実施プログラム

1. 主催 千葉県山岳連盟
2. 運営協力 千葉県高等学校体育連盟登山専門部、千葉県フリークライミング協会
3. 趣旨 高校1年生のクライミング技術の向上を図る
4. 期日 平成24年6月17日(日)
5. 会場 千葉県立幕張総合高等学校クライミングウォール  
千葉県美浜区若葉3-1-6
6. 日程 8:15 開場  
8:30~9:00 受付  
9:05~9:20 役員打ち合わせ  
9:30 開会式 司会：関
  - ・山岳連盟挨拶
  - ・競技説明 競技委員長
  - ・諸注意9:50~10:05 デモンストレーション(男子A,Bルート、女子Cルート)  
10:10~ 男子A,Bルートと女子Cルートの3本を同時進行で競技開始  
※男子はAルートを終わった選手はBルート、Bルートを終わった選手はAルートの競技を行う。  
※女子はCルート終了後にDルートのデモンストレーションを行ってから、Dルートの競技を開始。  
15:00 競技終了  
15:30 表彰式 司会：樽
  - ・成績発表 審判長
  - ・表彰 山岳連盟代表
  - ・講評 競技委員長またはルートセッター
  - ・諸連絡
7. 表彰 個人 男女1~8位に賞状  
団体 男子1~6位、女子1~3位に賞状

## 8. 競技方法及び競技規則

- ①フラッシングトップロープ方式で、原則として IFSC の国際ルールに準じて行う。
  - ②男女全員が 2 本のルートを登り、2 本のルートの順位の相乗平均で個人順位を付ける。
  - ③各校上位 3 名の個人順位合計で団体順位をつける。
  - ④順位決定方法の詳細は県総体クライミング競技の方法に準ずる。
  - ⑤男子は A グループは A ルートから始め 2 本目に B ルート、B グループは B ルートから始め 2 本目に A ルートを登る。女子は C ルートを全員が登ったら D ルートを登る。
  - ⑥競技時間は 3 分。ロープを安全環付きカラビナ 2 個でハーネスに装着する簡易法で行い、カラビナをハーネスに装着し、審判が合図した時点から時間計測を開始。
  - ⑦登り終わった選手や観客は競技中の選手にムーヴを教えるてはならない。
  - ⑧ルートはテープで示したホールドのみを手足限定で使用して登る。  
テープで示したホールド以外を使ったり、ハンガーボルトを踏んだ場合には同じ場所で 1 回目警告、2 回目競技終了とする。それらを使って進んだ場合は元の位置に戻る。元の位置に戻れない場合には競技終了とする。
  - ⑨時間はデジタルタイマー計時。残り時間 1 分のコールはしない。  
残り時間を知りたい場合は随時聞くことができる。
  - ⑩終了点のホールドを両手で保持した時に完登とみなす。
  - ⑪次の場合には競技が中止され、最高到達点が計測されて成績となる。
    - ・墜落した
    - ・競技時間を超えた
    - ・人工的補助手段を用いた
    - ・使用が制限されているホールドやハンガーボルト（1 回目注意、2 回目中止）、壁の一部、はりぼて、クイックドロウを登るために使用した。
    - ・アテンプト開始後、体の一部が地面に触れた。
  - ⑫ゼッケンは背面中央のよく見える位置に付けること（足などに付けない）。
- <テクニカルインシデント>
- ホールドの回転など、選手の責任によらない不測の事態が起きた時に、選手は申告すれば登り直すことができ、よい方が成績となる。申告せずに登り続けた場合にはその権利を失う。
- ※クライミングシューズの裏に剥がれたテープが付いた場合はテクニカルインシデントにならないので十分注意すること。

## 9. 注意・連絡事項

- ①更衣場所は、控室（1 階クライミングウォール裏の多目的室 1・2）を使用。
- ②トイレは 1 階のトイレを使用。
- ③観客席は、表示してある立入禁止区域とスタッフエリアを除いた 1、2 階の所定の場所。  
教室及び 3 階以上は全面立入禁止。
- ④ゴミは各自で持ち帰ること。
- ⑤貴重品の盗難には各自で十分注意すること。

## 10. 競技役員役割分担

競技委員長	目次
審判長	有地
審判	男子A 有地 青木 男子B 阿部安 小平 女子 平野直 樽
ビレイヤー	男子A 阿部雅 塚本 三浦 男子B 大井 植木 江野澤 女子 和田 神品 平野
タイムキーパー	男子A 高木 男子B 佐久間 女子 高倉
ビデオジャッジ	男子A 住吉 男子B 古川 女子 松本
選手呼び出し	男子A 白石 男子B 鶴沢 女子 佐久間美
成績集計	関 神林
式典・表彰	関 樽
ゼッケン回収	今関 補助生徒
放送・音楽	目次 補助生徒
受付	加藤 川瀬 補助生徒